

【東京2025デフリンピック】トータルサポートメンバーのTBグループとTOWAがサポート内容を発表

～LEDビジョン/サイネージを活用し、大会PR、選手の情報支援、移動誘導を実施～



大型ビジョンと屋外サイネージ（実証風景）

株式会社TBグループ（本社：東京都文京区、代表取締役会長兼社長：村田 三郎、以下TBグループ）および100%子会社の株式会社TOWA（本社：東京都文京区、代表取締役：前野 輝之、以下TOWA）は協賛・協力する「東京2025デフリンピック」（以下、本大会）の開催がいよいよ迫る中、具体的なサポート内容を発表いたします。

デフリンピックは日本では初の開催となり、本大会は100年目の節目に当たります。2025年11月15日（土）から26日（水）までの12日間にわたり開催され、世界の国・地域から約6,000人（選手約3,000人）が参加し、21競技が行われる大規模な国際スポーツイベントです。

両社は、これまで培ってきたLEDビジョン・サイネージの技術とノウハウを結集し、本大会の成功と“きこえない・きこえにくい”選手団への円滑な情報伝達、移動支援に貢献してまいります。

■ TBグループの取り組み

TBグループは、本大会の認知度向上と選手団の滞在環境の充実を図ります。

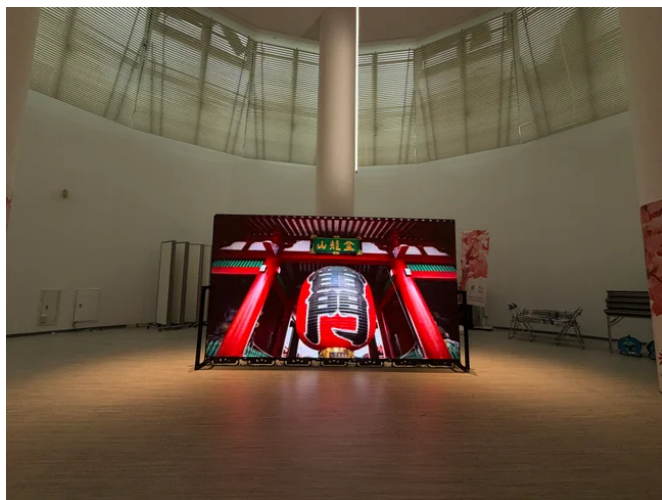
① およそ1年前より、当社が保有する屋外広告媒体（大型LEDビジョン）にて、大会PR動画を繰り返し放映してまいりました。これにより、本大会の開催を広くアピールし、認知度の向上に貢献しています。

② デフリンピックスクエアへの大型LEDビジョン設置と情報提供

デフリンピックスクエア選手交流エリア(国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟内)に、159インチの大型LEDビジョンを設置します。滞在する各国選手団に向けて、各種案内やPR動画を放映するほか、臨場感あふれる競技中継（パブリックビューイング）を実施することで、選手間の交流促進と大会の一体感創出をサポートします。



屋外広告用大型ビジョンでPR動画を放映



選手交流ラウンジに設置した大型LEDビジョン



選手交流ラウンジに設置した大型LEDビジョン（別角度）

■ TOWAの取り組み

TOWAは、視認性の高いLEDサイネージを用いて、選手団の競技会場への円滑な移動をサポートします。

屋外仕様の高輝度LEDサイネージ20台を、デフリンピックスクエアを中心に、代々木公園駐車場、有明コロシアムに配備します。このサイネージを活用し、競技会場までの移動用バスへの誘導を視覚的に行います。

高輝度で屋外でも高い視認性を誇るLEDサイネージは、音声情報に頼らず情報を伝えることができ、“きこえない・きこえにくい”人々へのガイドとして非常に有効です。大会期間中の安全かつスムーズな移動を視覚情報で支援いたします。



各所に配置される屋外サイネージ



屋外サイネージ（イメージ）

■ 大会成功への貢献

TBグループおよびTOWAは、映像テクノロジーを通じて、全ての人々が楽しめる共生社会の実現に向けたスポーツの祭典となるよう、本大会の成功に尽力してまいります。

大会名 東京2025デフリンピック（第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025）

開催期間 2025年11月15日（土）～11月26日（水）【12日間】

参加規模 世界の国・地域から約6,000人（選手約3,000人）

実施競技 21競技

本件に関するお問い合わせ先

株式会社TBグループ

事業推進本部 担当：岡 正人

電話：03-5684-5425

株式会社TOWA

本社営業部 担当：佐藤 茂樹

電話：03-5684-3977

株式会社TBグループのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/127006

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000027.000127006.html>

株式会社TBグループのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/127006